記者発表資料

平成24年10月24日
山形河川国道事務所

大野目交差点の交通事故対策を実施
～今後も車線切り回し継続のため注意喚起～

山形河川国道事務所では、国道１３号大野目交差点改良の事業を行っており、現在、大野目高架橋（仮称）の橋桁架設や橋前後の構造物工事を行っています。
市街地の限られた場所での工事であるため国道の車線切り回しを順次行いながら平成２６年度の完成を目指しています。
今後も現在の大野目交差点の閉鎖や道路構造物工事を継続することから車線が切り回し状態となっていますので、交差点手前に減速表示等の対策を行います。
引き続き安全運転にご協力お願いします。

◆平成２３年は、野呂川橋の架替により道路が湾曲し交通事故が発生しておりました。
◆平成２３年１２月１６日の車線変更により平成２４年については事故減少傾向となっておりますが今後も構造物工事により車線の切り回しが継続されること、これから冬期間に入ることから下記の対策を行います。

■交通事故対策内容（別紙参照）
〇交差点手前２区間に減速ハンプ（カラー区画線等による対策）
〇交差点周辺に固定式凍結抑制散布装置を６台設置
■施工月日（予定）
〇減速ハンプ：平成24年10月27日（土）～10月31日（水）
作業時間　22:00～翌6:00
（工事規制がありますので、通行にはご注意下さい。）
〇凍結抑制散布装置の設置は、１１月末を予定

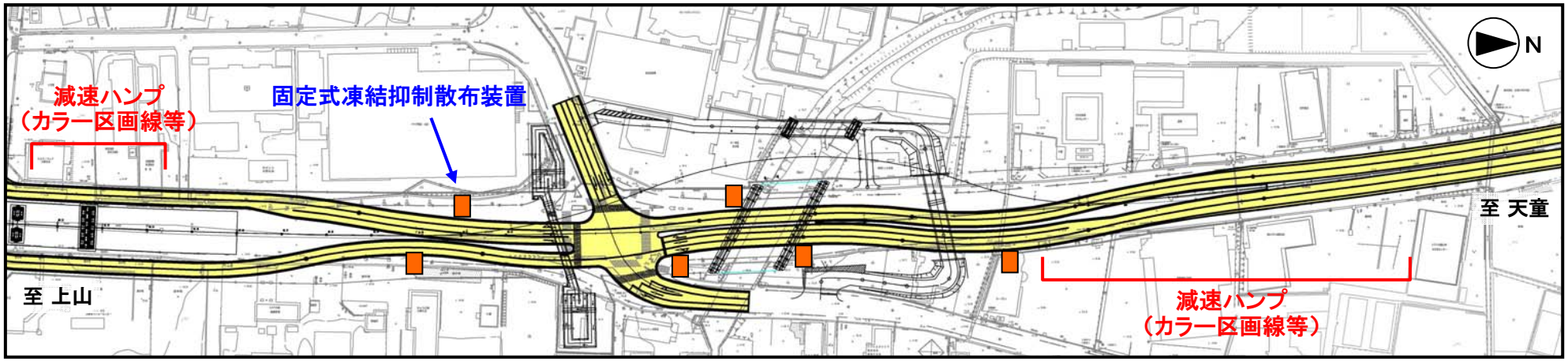
◆工事状況等は以下のとおり

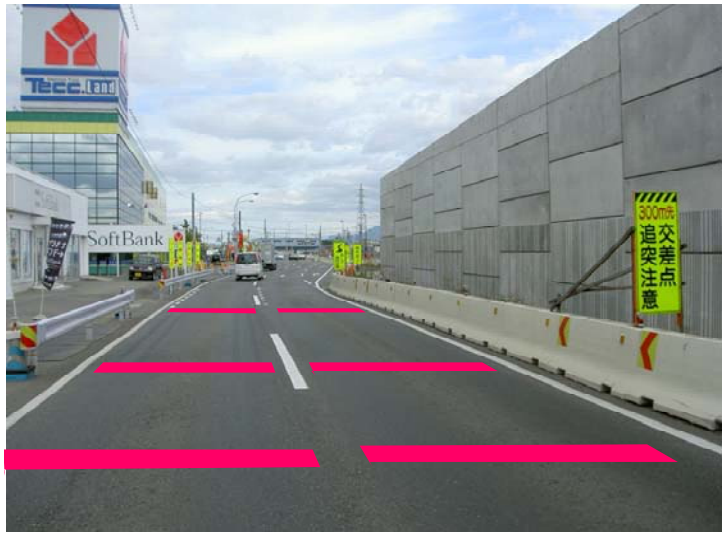
■今後の事業予定
〇平成２４年度末　：現在の大野目交差点を閉鎖
高架下に新しい交差点を設置
〇平成２５年４月以降：構造物施工により車線を切り回し
■大野目交差点周辺の交通切り回し図（別紙参照）
■交通事故件数
平成２３年　２１件
平成２４年　４件（９月末現在）

［発表記者会：山形県政記者クラブ］

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
●道路事業担当：
工務第二課長　大澤（おおさわ）　尚史（なおふみ）（411）
電話　023(688)8421(代表)
●工事担当：
建設監督官　松田（まつだ）　道雄（みちお）
電話　023(641)2090(山形国道維持出張所)

■交通事故対策内容



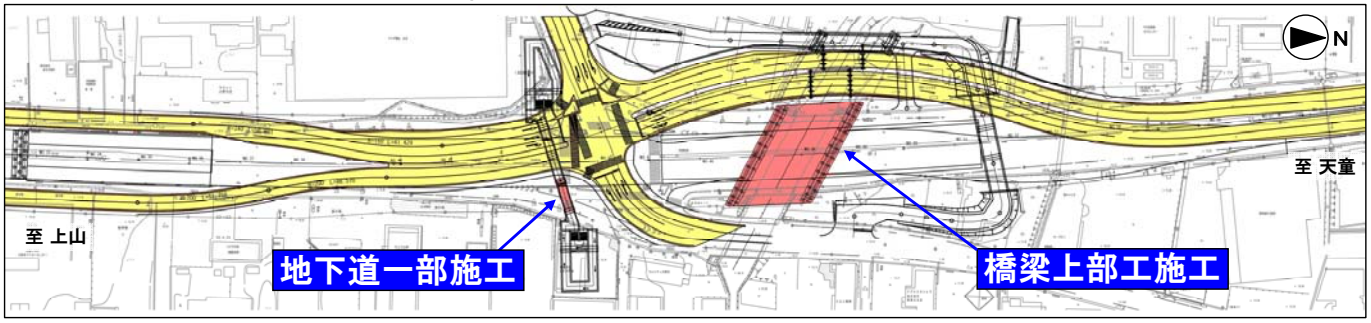


▲対策イメージ

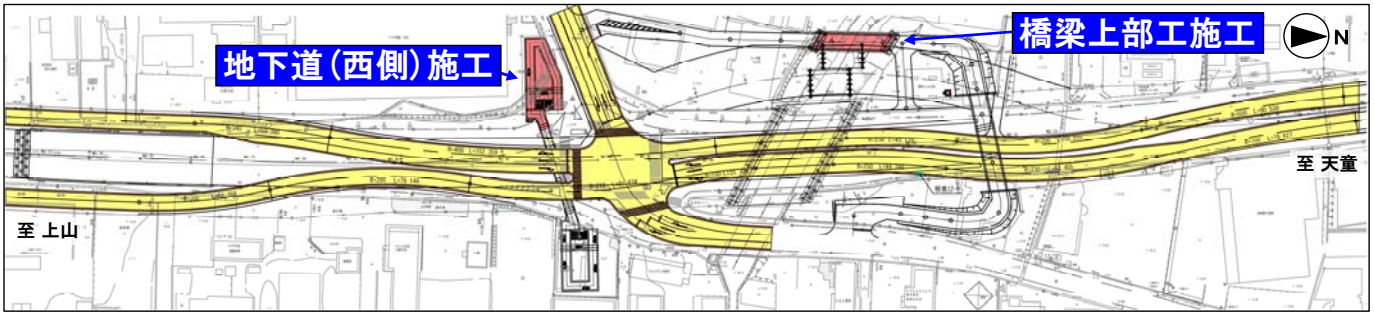
＜減速ハンプ＞
通過する自動車の速度を減速させるために、車道の一部を盛り上げた舗装部分をハンプと言います。

大野目交差点改良事業に伴う交通の切り回し

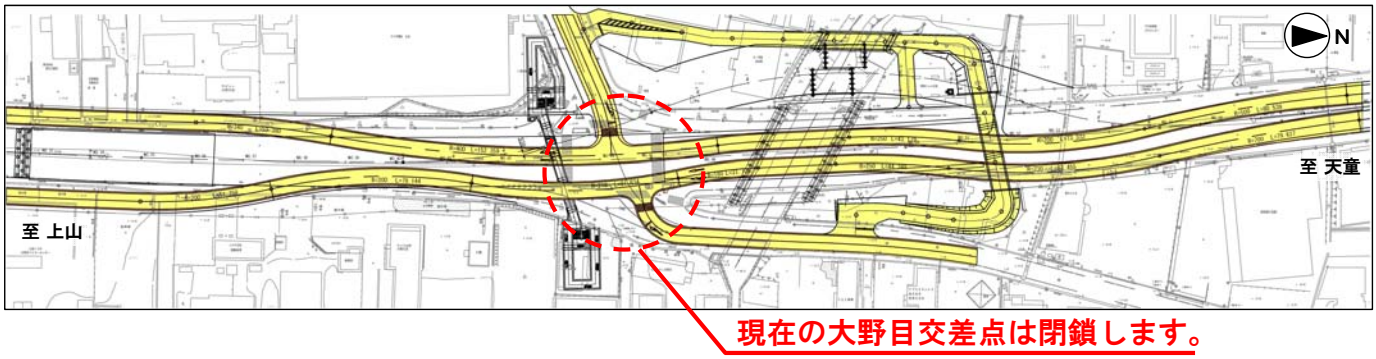
■平成23年12月16日までの車線



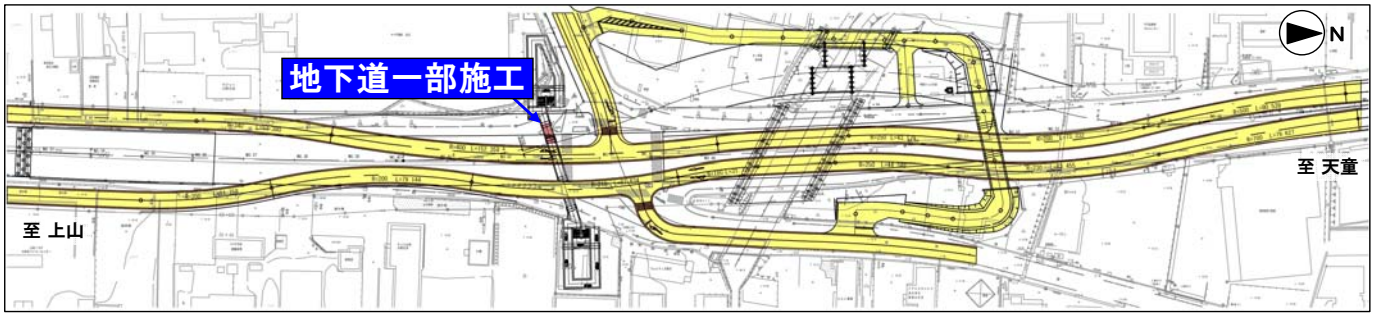
■現在の状況（平成24年10月24日現在）



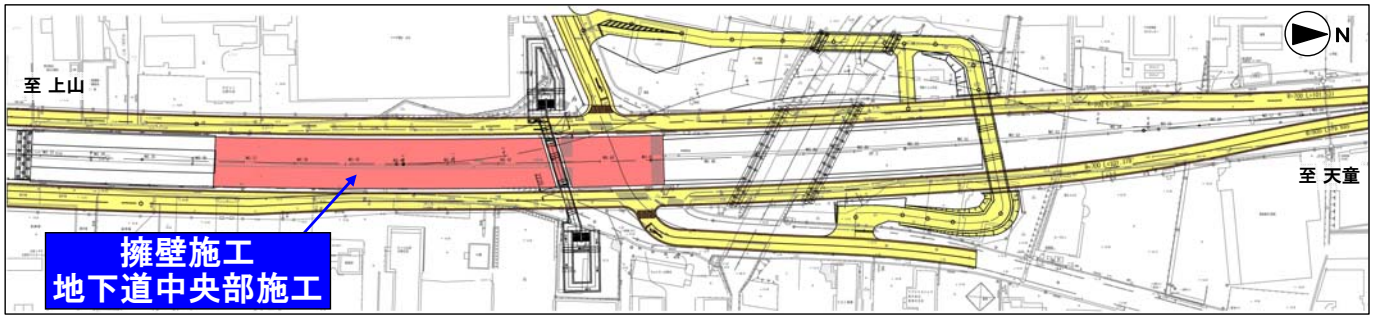
■平成24年度末の車線（予定）



■平成25年度前期の車線（予定）



■平成25年度後期の車線（予定）



走行車線を上下線に分離して、国道１３号中央部の擁壁と地下道を施工します。